

ブラジル・ウィークリー

2017年5月29日発行号
作成：日興アセットマネジメント

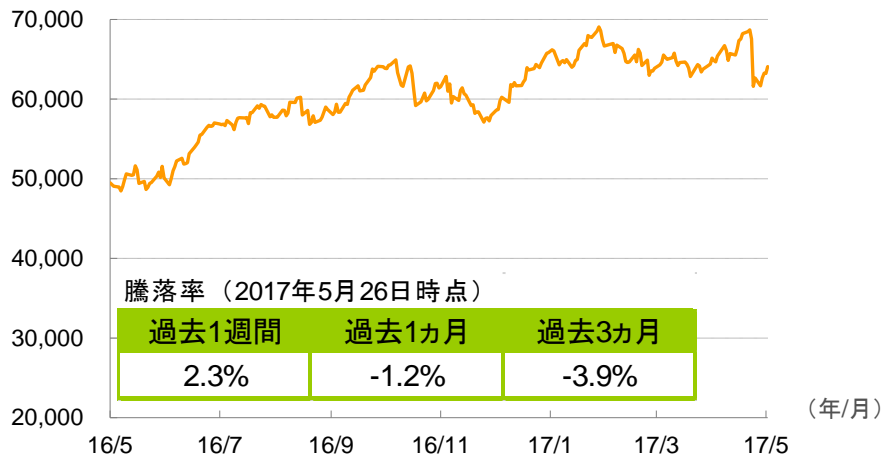


先週の ブラジル株式市場 の動き (5月22日～5月26日)

ブラジル株式市場は、ボブスバ指数で前週末比+2.3%となり、週間ベースで2週ぶりの上昇となりました。22日(月)は、ブラジル弁護士会がテメル大統領の弾劾審理への支持を決定したことを受けて、ブラジル資産を売る動きが強まり、下落しました。23日(火)は、大手格付会社がブラジルの格付を引き下げる可能性を示唆したものの、ブラジル財務省が声明で景気回復に取り組む姿勢を改めて強調するなか、買い戻しの動きが優勢となり、ボブスバ指数は前日比+1.6%と週の中で最も大きく上昇しました。24日(水)は、メイレス財務相が改革を推し進めていく姿勢を示したことに加え、テメル政権の連立パートナーの大半が様子見姿勢を取り、大統領支持の姿勢をみせていることなどが好感され、続伸しました。25日(木)は、4月の銀行融資が前月比で減少したことが嫌気され、銀行株が売られ、小幅に反落しました。26日(金)は、テメル大統領の退陣を求めるデモが激化するなか、大統領が早期に辞任した場合、年金改革法案の議会通過の可能性が高まるとの見方が強まり、反発しました。

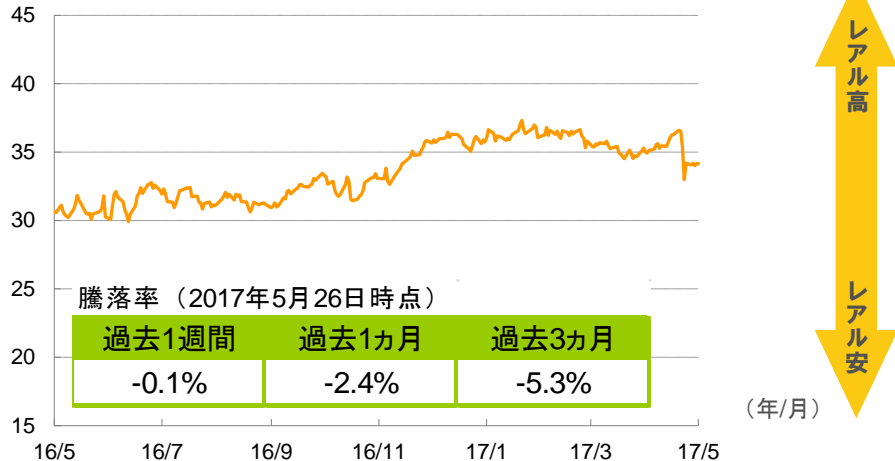
ボブスバ指数の推移

(2016年5月26日～2017年5月26日)



レアル(対円)の推移

(円) (2016年5月26日～2017年5月26日)



5月26日時点(過去1週間＝5月19日、過去1ヵ月＝4月26日、過去3ヵ月＝2月26日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。